

ほんじニュース

本地地域力向上委員会
本地連区自治会
本地の将来を考える会

第30回 本地会館まつり 令和5年 11月5日(日)



神楽舞い・尾張万才・棒の手・景品抽選会・屋台村や野菜・果物の直売など会場は大賑わい！



★本地会館祭りの開催★

開催日 令和5年10月5日（日）

当日は天候にも恵まれ10月にしては暖かい日となりました。

今年から開催時間を9時～13時と時間も長くし、参加者に楽しんでいただけるように、抽選会・各種ゲーム・屋台の出店・本地会館を使用している各クラブの作品展示・舞台での演技等を実施しました。

昨年度同様に産直野菜等を安く販売することを事前に回覧で周知していたこともあり、野菜売り場は朝早くから長蛇の列となっていました。



産直野菜売場の長蛇の列



舞台でお神楽の披露

抽選会は、昨年度同様に抽選会場でクジを引き開封するまでに何が当たるのかと”ハラハラドキドキ”している姿が見られました。

今年の屋台は、6店舗で「トルネードポテト・フルーツあめ・バナナチョコ・玉子せんべい・サメつり・すずなげ」や本地の将来を考える会による「おもちゃ・ジュース」の販売などにより、会場に来た人は何を買おうかと楽しんでいました。

舞台では、日ごろから練習をしている地元のお神楽・棒の手・ひょうきん座による演技を披露していただき、観客は楽しんで見ていました。

ゲームは、屋外でグランドゴルフのホールインワン・水風船釣り・見てもイライラするイライラ棒・本地地区社協によるくじ引き、屋内ではJAあいち尾東による輪投げ等で、会場は盛り上がっていました。

屋内では、本地会館使用クラブ及び個人で作成した書道・絵画・水墨画等作品展示をして、多くの方が観覧していました。祭りの目玉として昨年から開催した「野菜の販売（市価より安く!）」は、本地地域力向上委員会の協力により、12時までには完売という盛況ぶりでした。

最後に、協力いただいた各種団体・各町内会長・使用クラブの方々には、本当に有難うございました。



ゲームの風景



各屋台の風景

★春・夏の交通安全大監視活動★

- 9月に「秋の交通安全大監視活動」・11月に今年度最後となる「冬の交通安全大監視活動」を午前7時30分～8時30分の1時間監視活動を実施しました。

両日ともに天候に恵まれ、9月は残暑も残り少し暑いぐらいでしたが、11月は少し前までは暖かい日が続いていましたが、当日は寒い中参加者の方々は、行き交う車両や自転車に対して「シートベルトの着用・チャイルドシートの着用、通行中の携帯電話禁止」等交通マナーについて呼びかけました。

【実施日・参加者】

1. 秋の交通安全大監視活動 9月20日(水)

参加者：自治会関係者(3名)・各町内交通委員(15名)・女性ドライバーズクラブ他
場所：西本地町2丁目交差点・西原町2丁目交差点

2. 冬の交通安全大監視活動 11月30日(木)

参加者：自治会関係者(3名)・各町内交通委員(15名)・女性ドライバーズクラブ他
場所：西本地町2丁目交差点・西原町2丁目交差点



秋の交通安全大監視活動



冬の交通安全大監視活動

★秋の例大祭開催★

開催日 令和5年10月15日(日)

当日は前日からの雨が続き開催が危ぶまれ祭りの開催を中止にするかを検討していましたが、雨も小降りになり天気予報も良くなるとのことで、開催を決定しました。

小雨が降る中警固隊は馬宿を出発し、雨の影響で火縄銃が不発となる場面もありましたが、天気予報どおり雨も止み無事警護隊・棒の手の奉納ができました。

今年からは、各町内ごとに昼食も神社でとることもでき、コロナ過以前の祭りに戻り、本地の将来を考える会による屋台の出店、昼食後に棒の手の披露等により、久しぶりに祭りも盛り上がりを見せていました。



警固隊の発砲場面



棒の手の披露

★資源ごみ回収 活動報告！

本地地域力向上委員会

1. 回収事業成果

😊 収益金を全町内会へ還元！

本地地域力向上委員会では、令和3年10月に第1拠点(西本地町)に資源ごみ回収BOXを設置以降、第2拠点(本地南部集会所)と第3拠点(高根町)にも設置して運用してきました。その結果、地域住民皆様のご理解とご協力によりごみの減量に貢献するとともに、資源ごみの回収量や売上金も増えてきました。

そこで、皆様の常日頃のご理解・ご協力に報いるため、**今回、売上金(収益金)を本地地区の全町内会へ還元させて頂くことにいたしました。**

還元金は、各町内会の秋祭りの費用や活動資金などで有効に使ってもらうよう、去る9月18日の本地連区町内会長会議の場で、各町内会長へお渡しました。

本地地区の皆様へ

本地地域力向上委員会 会長 田畑正彦

資源ごみ回収事業のご理解、ご協力に感謝申し上げます。
今後とも、地域の皆様のご協力よろしくお願い致します。

2. 回収事業活動

😊 各拠点の環境整備を実施！

- ① 第1拠点(西本地町) 資源ごみ回収BOX設置場所に、瀬戸市環境課と連携して監視カメラを設置し、ペットボトルなど不法投棄の監視を強化しました。

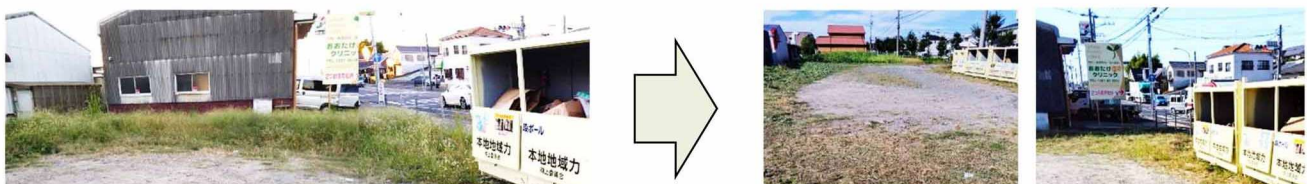


- ② 第2拠点(南部集会所)

回収BOX周辺の草刈りや清掃を関係町内をお願いしていますが、少しでも作業負担を軽減するために、BOX周辺に防草シートを貼りました。



- ③ 第3拠点(高根町) 資源ごみ回収BOX設置エリアの雑草が多くなったので、草刈りを実施しました。写真は【草刈り前】➡【草刈り後】です。



★スマホ講習会を開催しました！

本地地域力向上委員会

瀬戸市役所の関連部署とNPO法人デジサポと連携し、本地地域力向上委員会主催で、9月14日と28日の2日間本地会館にて「スマホ講習会」を開催しました。今年受講者を20名/日に限定し、グループ分けして講習を実施しました。



各グループは3～4名でテーブルにはスマホサポーターが1名ずつ参加、「カメラとQRコード操作」および「LINE操作」を一緒に学習しました。

今後も引き続き同様の「スマホ講習会」を開催できるよう、計画し推進していきます。

★防災訓練を実施しました！

本地連区自治会/地域力向上委員会

本年度も本地地区の3ヶ所で「自主防災訓練」と「せと市民総ぐるみ防災訓練」を実施しました。(実施日と参加人数)

①	南部集会所	8月27日	参加者70人
②	本地会館	9月17日	参加者40人
③	原山集会所	10月1日	参加者47人
④	市民総ぐるみ	11月19日	参加者98人



南部集会所の訓練様子



本地会館の訓練様子

訓練はAEDを使った救命や消火器を使った消火訓練、洗濯竿と毛布を使った負傷者の救助訓練を行いました。

毎年、町内会長や組長が訓練に参加されているので、本地地区全体で防災訓練の経験がある方が増えています。

このことにより、非常事態発生時本地地区の災害救助活動に、訓練経験者が大勢参加・協力して頂けるのではないかと考えています。



原山集会所の訓練様子



本地会館を利用している「団体、サークル活動」を紹介します！！

本地フォークダンス

- 会館利用日
毎週水曜日・土曜日 第3土曜日休み
PM1:30～PM4:00
- フォークダンスは世界中の国の色々な民族舞踊です。
- 健康維持にコミュニケーション作りと一緒に踊りませんか。



本地水墨画教室

- 作品展に出品しています。



絵画同好会

- 上手に描くのは??ですが、絵の好きな高齢女子が、月2回集まっておしゃべりしながら、好きな絵を描いています。
- 第2月曜日…10時～12時
自由に描き、お茶タイム有り。
- 第4月曜日…10時～12時
先生の指導。

一緒に描いてみませんか
何時でも見に来てください

リフレッシュ体操

- ヨガのポーズを取り入れながらのストレッチ体操です。
- 肩、腰、ひざなどの関節や筋肉を柔軟にして、痛みや足腰の老化を少しでも遅らせてゆくゆる～い体操です。



本地物語

第126話

愛知県の由来

明治4年の廃藩置県により藩が廃止され、当時は302県が置かれた。分割や統合を重ね、明治21年には、現在の47の区分になりました。県名の変更は、地形、伝説、好字などさまざま、主に統治者の命名、改称神話、伝説の記述、さまざまであった。愛知県の由来は、年魚市（あゆち）が「愛智」「愛知」になったと言われています。湧き出る意「アユ」から、湧き水の豊かな地、東風を「あゆ」と読むことから、めでたいものをもたらす風の意があると言われる。